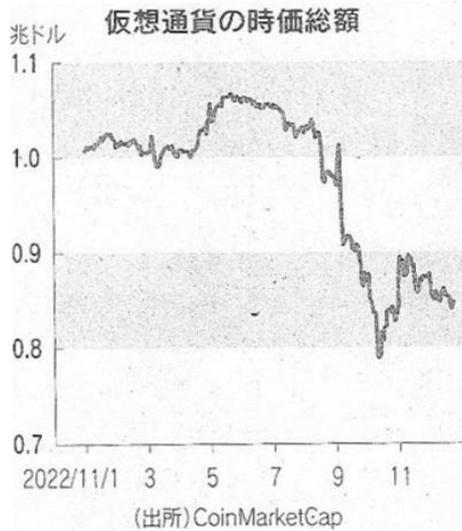


## 週間国際経済 2022 (36) No.329 11/11~11/17

- 11/11・米消費者物価 7.7%上昇 10月、市場予想下回る 円急伸一時 141 円台  
NY 株、1201 ドル上昇 利上げ減速期待
- ・Z 世代、想定外の混戦呼ぶ トランプ系の勝敗左右 24 年大統領選へ存在感
  - ・中絶規制、保守州も「NO」 住民投票、ケンタッキー州など 4 州で
  - ・企業物価 9.1%上昇 10月、電力・ガス中心に転嫁
- 11/12・ユーロ圏成長 0.3%に下げ 来年見通し、資源高背景に
- ・ウクライナ、ヘルソン奪還 ロシアは撤退完了を発表
  - ・仮想通貨 FTX 破産申請 預かり金 2.2 兆円か 仮想通貨で過去最大 <1>  
顧客数 100 万人超す 引き出し停止の顧客も
- 11/13・世界の中銀、資産圧縮難路 6ヶ月連続減、米欧の金利急変動 金融正常化波乱含み <2>
- 11/14・米上院、民主が多数派維持 中間選挙 共和上院の激戦州で連敗 <3>  
トランプ氏に遠心力も 民主は無党派層取り込む
- ・首相、中国を名指し批判 東アジア首脳会議「東シナ海、主権侵害」
  - ・日韓首脳、3年ぶりに会談 元徴用工問題「早期に解決」
- 11/15・米中首脳会談、衝突回避へ対話継続 台湾問題では応酬 <4>  
米、アジア安保関与に動く 連続会談、日韓首脳を橋渡し 抑止力向上へ連携
- ・世界人口、80 億人に 国連推計 鈍る増加率、成長に試練 <5>
  - ・GDP 年率 1.2%減 7~9月 4期ぶりマイナス 個人消費伸び悩み
  - ・米利上げ幅縮小示唆 FRB 副議長「まもなく適正に」
- 11/16・ポーランド、ミサイル着弾 2人死亡 ロシアは攻撃否定 ウクライナの迎撃か
- ・ユーロ圏 344 億ユーロ (約 5 兆円) 赤字 9月貿易収支 資源高響く
- 11/17・トランプ氏、逆風下の出馬表明 24 年大統領選 中間選挙、共和苦戦で焦り
- ・英消費者物価 11.1%上昇 10月、幅広い品目で 41 年ぶり伸び
  - ・G20 協調 新興国が促す 首脳宣言採択「核使用を認めず」 米中対立に翻弄  
ロシア、孤立感浮き彫り プーチン氏不在 G7, 求心力欠く
  - ・米金利上昇に一服感 10年債一時 3.75%、1ヶ月ぶり低水準
  - ・日本の貿易赤字 2.1 兆円 10月で最大 円安・資源高で <6>
  - ・ロシア GDP4.0%減 7~9月 対ロ制裁響く

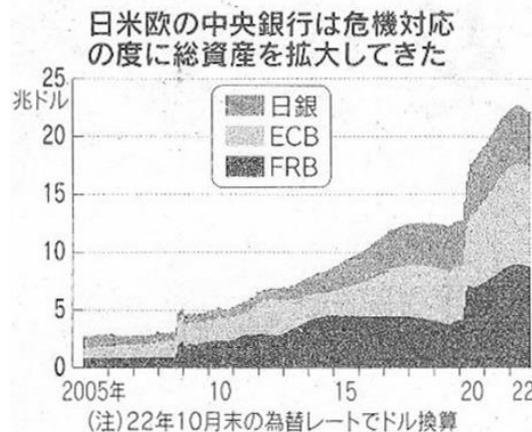
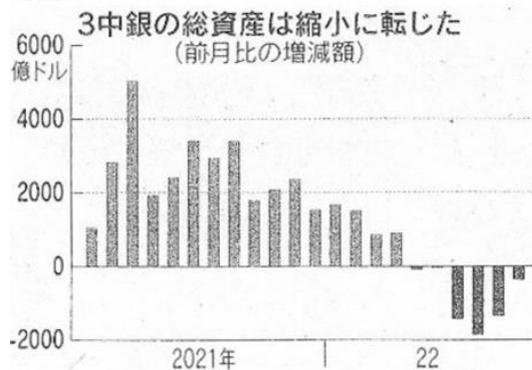
<1>



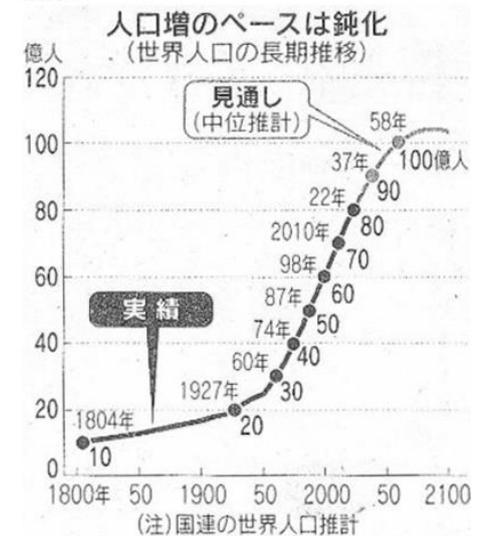
<4>

米中首脳会談のポイント	
一致	両国の衝突を避けるための対話継続
	気候変動や食料問題などの課題解決に向け高官対話の維持
相違	ウクライナでの核兵器使用と使用の威嚇への反対
	台湾で応酬。米国「一方的な現状変更反対」、中国「台湾問題は内政」
	米国の輸出規制などを中国が批判。「経済切り離しの強行」
	米国は新疆ウイグル自治区などでの人権問題に懸念表明

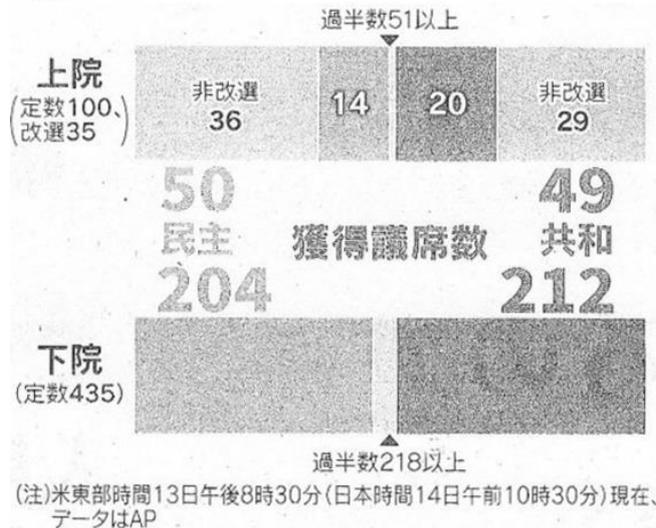
<2>



<5>



<3>



<6>

